

連携協約・圏域ビジョン				H27年度事業計画	
分野	施策名	事業名・事業概要			
1 圏域全体の経済成長のけん引	(1) 圏域全体の産業振興の仕組みづくり	ア 成長戦略のフォローアップ	成長戦略の進行管理、「びんご圏域活性化戦略会議」の運営、事業の評価と見直し等を行う。	○びんご圏域ビジョンの進行管理・更新(連携協議会、戦略会議の開催) ○昨年度実施した事業者アンケートの追加調査(事業者ニーズの洗い出し)	
		イ 備後圏域産業連関表の作成・活用	圏域全体の産業振興に資する備後圏域産業連関表を作成し、活用する。	○備後圏域産業連関表の作成 ○連関表の活用に向けた研修等の実施	
		ウ 産業支援拠点機能の充実	産学金官が連携し、企業の経営革新、技術革新、人材育成等、圏域における産業振興に必要な拠点機能の充実に取り組む。	○備後圏域の産業支援拠点機能の整備に向けた基礎調査の実施 ○現在ある支援機能の整理と効果の検証	
	(2) 中小企業事業者等への支援	ア 中小企業事業者のイノベーション等の推進	異分野異業種の合同研修や中小企業の経営改善、大学又は様々な業種とのマッチング等を進めるびんご産業支援コーディネーターの育成や活動支援等に取り組む。	○備後圏域のビジネス交流フェアの充実 ○異分野異業種の合同研修会の実施 ○びんご産業支援コーディネーター派遣事業の実施	
		イ 女性の創業支援	産学金官で連携することにより、女性が働きやすく、創業できる環境整備に取り組む。	○女性の創業促進セミナーの実施(1回) ○金融機関と連携した支援制度の検討	
		ウ 地域の産業集積による競争力向上	圏域の企業が、ものづくり技術を活用し、ご長寿産業等の新たな分野への参入や新たな製品開発に取り組むことができるよう支援する。	○ご長寿産業の先進事例の研究・視察の実施 ○ご長寿産業への支援制度の検討	
		エ 雇用対策	圏域内の市町が連携し、若者や女性、高齢者、障がい者の就労支援等、雇用の促進に取り組む。	○備後圏域における若者就職活動支援セミナーの実施 ○備後圏域市町を含めた労働行政担当研修会の実施 ○障がい者就労支援の対象を備後圏域へ拡大するための仕組みづくりの検討	
	(3) 第一次産業の活性化	ア 6次産業化の推進	圏域内の地域資源を活用した農林水産業の新たな付加価値の創出を図る6次産業化を推進することで、雇用創出や地域経済の活性化に取り組む。	○農林水産担当課による連絡会議の設立及び開催 ・6次産業化の具体的な方向性及び取組内容について分野別に検討(農業・林業・水産業)	
		イ 第一次産業振興のための環境整備	第一次産業の担い手の確保や生産基盤の整備等に取り組むとともに、地域間連携・異業種間連携による瀬戸内の小魚の地域ブランド化等を推進する。	○林業・木材産業振興に係る基礎調査の実施	
	(4) 戦略的な観光振興の研究	ア 戦略的な観光振興	圏域内の観光資源を見つめ直すことで、圏域全体の魅力に磨きをかけ、圏域外からも多くの観光客を引き付ける取組を推進する。	○広域観光ルートの設定に向けた検討	
	2 高次の都市機能の集積・強化	(1) 高度医療の充実や強化	ア 高度な医療サービスの提供	圏域における安心・安全な医療提供体制の確立をめざし、医療連携の促進と圏域全体の医療の質の向上に取り組む。	○看護職員再就職支援セミナーの開催 ○広島県、岡山県の医療情報ネットワークの連携促進
		(2) 広域的な都市基盤の整備	ア 広域的な都市基盤の整備	備後圏域の将来の発展を見据え、公共交通網の整備等、圏域全体の住民の利便性の向上や企業の拠点強化につながる都市基盤の整備に取り組む。	○立地適正化計画に係る意見交換会の開催
(3) 高等教育機能の充実や強化		ア 次世代の人材育成に向けた高等教育の充実	大学や研究機関、企業等と連携し、圏域のシンクタンク機能を高めることで、幅広い分野で備後圏域の発展を支える人材の育成に取り組む。	○高大連携・大学連携のテーマの研究 ○圏域の課題解決、政策提言などシンクタンクの役割を担う研究会の立ち上げの検討	

2015年度(平成27年度)備後圏域連携中枢都市圏 連携事業 事業計画

連携協約・圏域ビジョン				H27年度事業計画
分野	施策名	事業名・事業概要		
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	(1) 医療や福祉サービスの充実	ア 地域医療の充実	地域医療の充実を図るため、各医療機関のネットワークの強化や機能に応じた役割分担、救急医療体制等の連携強化を促進する。	○救急医療体制の充実等についての意見交換を実施
		イ 高齢者や障がい者等の福祉の充実	高齢者や障がいのある人等が、いつまでも住み慣れた地域で生き生きと暮らすことができる環境整備を推進する。	○地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を実施 ・医療・介護連携促進に向けた関係者会議を開催 ・市民後見人を育成 など ○地域包括ケアシステムの構築に資する研修会や講演会を開催
		ウ 子育て支援の充実	産前産後の母子を支援する取組や発達に課題のある子どもへの支援等に取り組み、圏域における子育て支援サービスの向上に向けた環境整備を進める。	○こども発達支援センターの共同運営
		エ 健康づくりの推進	健康寿命の延伸や広域的な健康づくり等に取り組み。	○圏域住民の健康づくりに向けた意見交換会の開催
	(2) 広域化による住民サービスの向上	ア 災害に関する安心・安全の確保	圏域における「災害時の相互応援に関する協定書」に基づき、広域的な連携による復旧支援等、圏域住民の安心・安全の確保に取り組み。	○中海・宍道湖・大山圏域と圏域間の災害時の相互応援協定の締結 ○地域防災力の強化に資する人材の育成策について検討
		イ 環境に配慮した循環型社会の構築	環境への負荷の少ない低炭素・循環型社会を構築するための広域的な取組等、地球にやさしい環境づくりを推進する。	○ベスト運動の圏域内への普及に向けて、対象の拡大や広報活動の実施検討
		ウ 行政サービスの向上	共同利用可能な情報システムの整備に向けた調査・研究等を行うとともに、地域の課題解決や新たな価値の創出に資する情報を公開するための仕組みづくりに取り組み。	○共同利用が可能なシステム等について研究
	(3) 地域活性化の推進	ア 農林水産物を活用した地域活性化	圏域内の農林水産物を地域の産直市や学校給食等に活用することで、安心・安全な食の確保、地産地消・食育等の推進に取り組みとともに、道の駅等を活用した地域活性化に取り組み。	○圏域内の農林水産物の学校給食への活用を検討 ○道の駅のネットワーク化等、販路拡大について検討
		イ 公共交通体系とデマンド交通の検討	住民の移動手段を確保するため、圏域における公共交通体系と圏域の市町のデマンド交通の在り方の研究に取り組み。	○地域公共交通網形成計画策定にかかる調整 ○交通空白地対策にかかる実施状況の調査 ○デマンド交通のノウハウの共有
		ウ 大学を活用した地域活性化	圏域内の大学等と協力し、地域課題の解決やにぎわいの創出に向けた事業について研究を行う。	○地域課題解決を図るため公開講座の共同開催や域学連携などの取組を推進
	(4) 定住促進	ア 備後圏域定住促進事業	圏域外からの住民の移住を促進するため、UIJターンの希望者に対するPR活動を始め、学生を対象としたインターンシップの実施等に取り組み。	○空き家の実態調査の実施に係る情報交換 ○びんご空き家バンクの設立に向けた検討 ○福山市東京事務所を活用した情報発信を検討
	(5) 圏域マネジメント能力の強化	ア 人材の育成と人材ネットワークの構築	生涯学習等を通じて、地域の課題解決や魅力発信につながる人づくり・地域づくりを推進する。 自治体職員については、合同研修や交流により資質の向上に取り組み。	○協働に係る人材の育成についての意見交換会を開催 ○職員合同研修会を開催